

平成29年度第3回大阪府地方独立行政法人
大阪府立産業技術総合研究所評価委員会
議事要旨

- 1 日時 平成29年8月8日（火）午後2時00分～
- 2 場所 地方独立行政法人大阪産業技術研究所 森之宮センター 3階 大講堂
- 3 出席委員 田口委員長、大橋委員、西村委員、山田委員
- 4 議事内容

- (1) 旧地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所の平成28事業年度の業務実績及び第1期中期目標期間の業務実績に関する評価について

事務局より、資料1から3に基づき、第1回委員会での業務実績評価の検討の結果、平成28事業年度の業務実績に関する小項目評価及び評価結果（たたき台）の説明の後、大項目評価、全体評価についての審議が行われ、4つ全ての大項目で評価はA「計画どおり」進捗しているとし、全体評価は「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」と決定された。

審議において、評価結果（たたき台）に、若干の文言修正が加えられた。

その後、事務局より資料4に基づき、第1回委員会での第1期中期目標期間の評価の検討の結果、第1期中期目標に係る業務の実績に関する評価結果（たたき台）の説明の後、審議が行われ、全体評価は「全体として、中期目標を十分に達成している」と決定された。

- (2) 旧地方独立行政法人大阪市立工業研究所の平成28年度の業務実績及び第2期中期目標期間の業務実績に関する評価について

大阪市より、資料5、6に基づき、第2回委員会での業務実績評価の検討の結果、平成28年度業務実績評価書（案）の説明が行われた後、項目別評価、全体評価についての審議が行われ、全体評価としては、「順調に業務を実施している」と決定された。

その後、大阪市より、資料7、8に基づき、第1回委員会での第二期中期目標期間の評価の検討の結果、第二期中期目標期間業務実績評価書（案）についての説明の後、審議が行われ、全体評価は「中期計画のとおり順調に業務を行い、目標を十分に達成できている」と決定された。

- (3) 地方独立行政法人大阪産業技術研究所の年度評価の考え方について

事務局より、資料9-1から9-4に基づき、地方独立行政法人大阪産業技術研究所の年度評価の考え方についての説明の後、質疑応答及び審議が行われた。

<主な意見>

・大項目評価について、大項目1に該当する小項目の数が17項目であることに
対し、その他の大項目に該当する小項目の数は1～3項目となっており、バラ
ンスが悪いため、可能であれば大項目と小項目の関係性を見直すべきである。

・平成28事業年度の業務実績に関する評価結果のコメントではAプラスという
言葉で表現したが、本来は、SとAの間に評価があれば、より評価がつけやすい。
計画以上よりは凄いが、Sとするには少し届かない。そういう場合の評価をつけ
られるように、S、A、B、C、Dの5段階評価であれば「計画どおり」は中央の
Bとするか、またはSとAの間に1段階設けて6段階評価にする等、可能であ
れば検討していただきたい。

※ 9月以降に、地方独立行政法人法の改正に伴う府の新たな評価方針等が示される
予定であるため、今後、府の方針等決定後に、再度検討を行う。

(4) 地方独立行政法人大阪産業技術研究所の状況報告について

法人から、資料10-1、10-2に基づき、地方独立行政法人大阪産業技術研究
所の状況報告が行われた。

(5) その他 特になし

以上